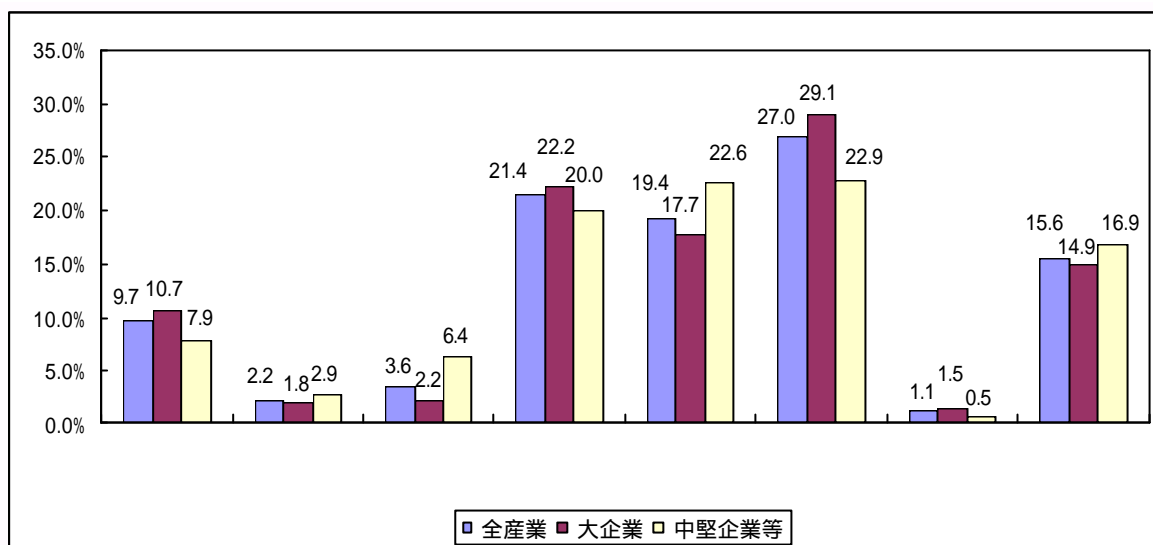


(3) 間接金融について

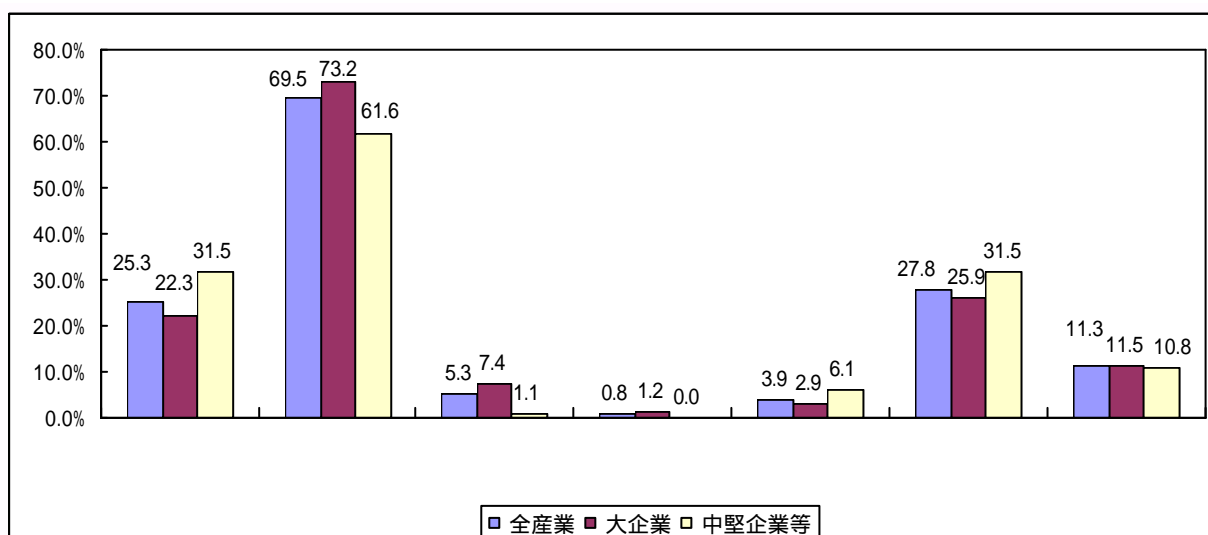
a . 今後（１年程度内）借入残高の見通し



設備投資計画等があり新規の借入を行うため借入残高は増加する
 増産・増販により運転資金の借入を行うため借入残高は増加する
 生産・売上の低迷が予想され運転資金の導入が必要となるため、借入残高は増加する
 約定返済程度の借入にとどめるため、借入残高は変化しない
 新規に借入は行わず約定返済のみとなるため、借入残高は減少する
 借入金の積極的な圧縮方針をとっており借入残高は減少する
 銀行等からの借入調達から、社債や新株発行による直接金融での調達に移行する計画にあり、借入残高は減少する
 間接金融は利用していない

b . 借入残高が変化しない、あるいは減少する要因

(複数回答)

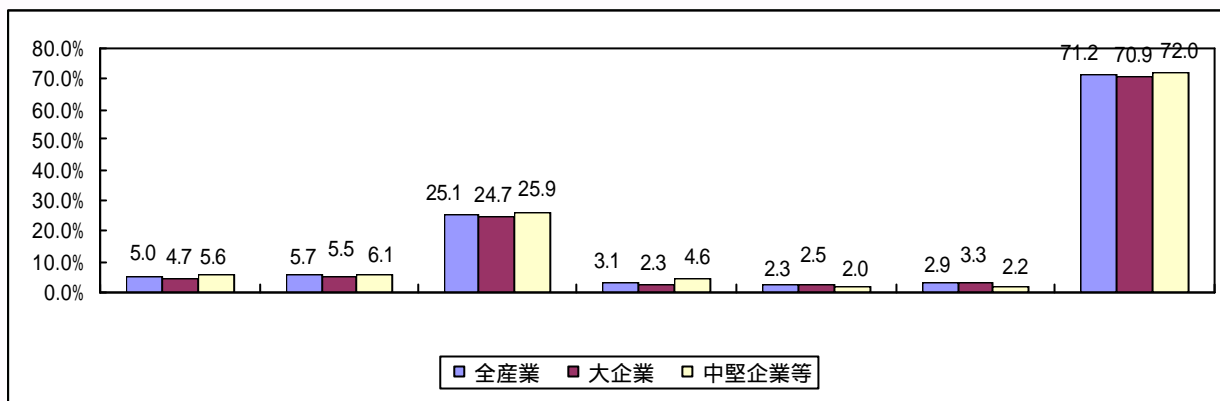


資金需要がない
 内部資金で賄える
 社債で調達できる
 株式で調達できる

銀行が追加融資に難色を示している
 利払いが負担となるので、
 積極的な圧縮を行っている
 その他

c．金融機関との取引における状況変化

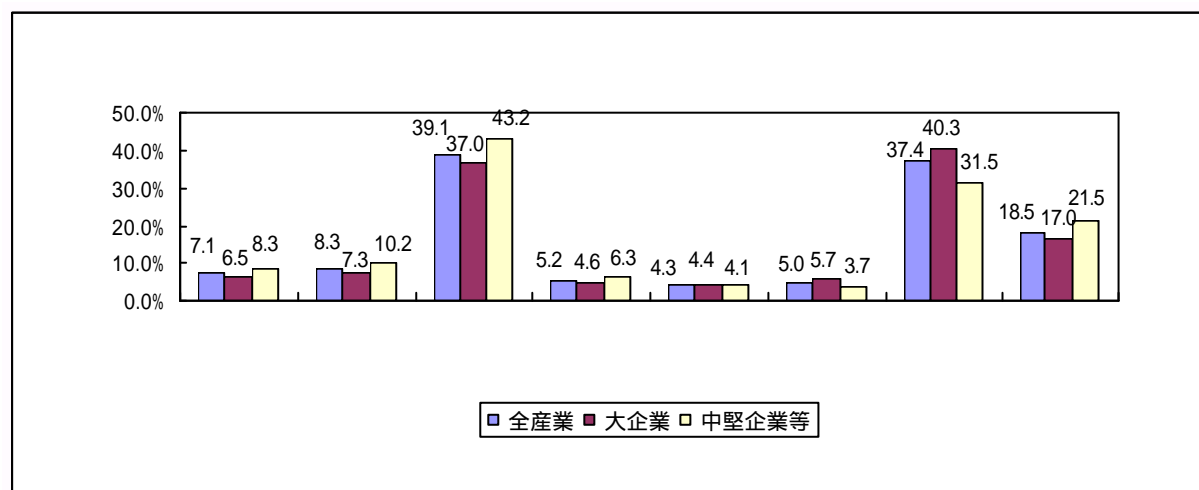
(複数回答)



既存の借入の借換(ロールオーバー)を断られた
 既存の借入について追加担保を要求された
 最近の1年間で一段と金融機関の審査基準が厳しくなった
 返済要求が強まる一方で、新たな借入申込みを断られた
 仕入先の支払いサイトが短くなった
 販売先に対する支払いサイトを以前より短くするよう要求するようになった
 上記～の経験はない

d．金融機関との取引における状況変更の可能性

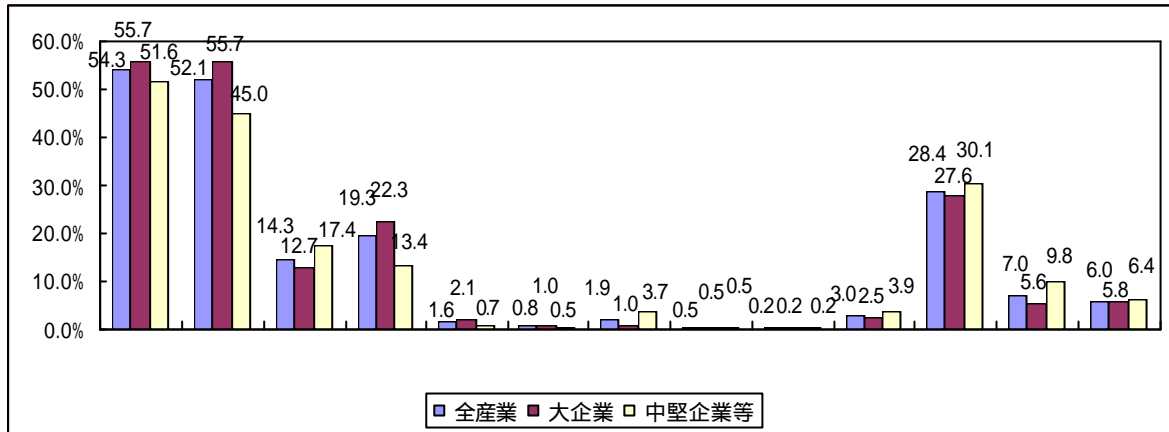
(複数回答)



既存の借入の借換(ロールオーバー)を断られる
 既存の借入について追加担保を要求される
 今後、金融機関の審査基準が厳しくなる
 返済要求が強まる一方で、新たな借入申込みを断られる
 仕入先の支払いサイトが短くなる
 販売先に対する支払いサイトを以前より短くするよう要求するようになる
 上記～の選択肢のような経験をする可能性が高まるとは思わない
 わからない

e . 取引金融機関の選択基準

(複数回答)



長期的に安定した資金供給をしてくれそう

最も良い借入条件を提示する

審査が迅速

財務相談や情報提供等で経営に貢献している

資金決済のスキームを提供している

資金運用のスキームを提供している

営業窓口が近い

取引先その他に紹介された

取り引きすることにステータスを感じている

手続が楽又は便利

借入先を増やすことはないのでわからない

営業担当者が定期的に事業状況を聞きに来る。あるいは事業面での迅速な対応が期待できる

その他